

畜産みやぎ

題字
宮城県知事 山本 壯一郎

発行所
仙台市上杉1丁目2番16号
法 宮城県畜産会
電話 (61-2111)

編集発行人 大石 武一
定価 1部20円

印刷所 KK東北プリント



肉用牛繁殖センター(畜産開発公社大郷牧場)

もくじ

県畜産課長新任挨拶	2
鶏卵の生産調整の強化について	3
畜産経営安定のため再び低利資金が 利用できます	4
和牛小牛価格の動きを見る	5
乳用牛、肉用牛経営安定のため 自給飼料の増産に努めましょう	7
肥育家畜の事故発生状況について	8
昭和49年度催しものご案内	9
人の動き	10

県畜産課長新任挨拶

春日 博

このたび4月1日付けをもちまして畜産課長を拝命いたしましたので、所感の一端を申し述べ、就任のご挨拶にかえさせていただきます。

最近の畜産状況は、配合飼料価格の高騰、畜産経営による環境汚染、飼料自給度の低下、さらに後継者の減少等畜産をとりまく条件の悪化に加えて、家畜、畜産物価格の低迷等極めて困難な事態に直面しておりますので、早急にこれら諸状況に対応しながら、次の基本的姿勢をもって総合的に推進いたしたいと存じておりますので、関係機関、団体、畜産農家の皆様と一体となり、ご協力を得ながら畜産危機に対処し、畜産の健全なる振興につとめていただきたいと思います。

1. 中核的畜産経営農家の育成

農用地と畜産経営が常に調和し、家畜ふん尿による環境汚染の発生の恐れのある大規模経営については抑制の方向で進める。

2. 飼料自給度の向上

大家畜については、購入飼料の依存度が高いことが、経営を圧迫する要因となっているので、既耕地を対象に牧草、飼料作物の生産量増加をはかるとともに、未利用低位利用地における草地基盤の整備、経営施設、経営手段の整備等を積極的に推進して飼料の自給度の向上につとめる。

3. 配合飼料利用の効率化

配合飼料価格の高騰に伴う自衛手段の方策として給与、貯蔵等効率の活用の促進をはかる。

4. 家畜、家さんの改良促進

家畜家さんの経済能力を高めるため、改良目標にもとづき、優良種畜の導入確保と能力検定事業の強化と改良組織の整備拡充につとめる。

5. 畜産経営環境の整備

自然と生活環境の調和する畜産経営を創立するため、緑豊かな畜産団地、牧場等を造成するとともに、畜産農家の環境を整備する。

6. 畜産食品の流通改善と安定供給の確立

県民食生活に占める畜産物消費は年々増加している中で、これが安定的確保、品質向上、適正価格等流通改善と安定供給の確立をはかる。

7. 家畜損耗防止

家畜伝染病の防疫と一般疾病の集団衛生体制を確立し、慢性伝染性疾病の予防に対しては、自衛組織の強化により損耗の防止をはかる。

8. 畜産試験場の整備

県畜産試験場の施設整備を早期に実現し、家畜および草地飼料に関する実用的試験研究の開発と優良種畜の生産、配布、家畜改良促進のため能力検定事業を充実するとともに、人工授精による優良種畜の精液配布等さらに畜産後継者対策の一環として畜産技術者の育成につとめる。

9. 県営牧場の運営強化

岩出山、白石牧場においては、草地利用を主体とした優良牛の生産、育成を行ないあわせて草地放牧の技術開発と、公共牧場の指導センター的機能を確立する。

10. 畜産事業調整協議会（仮称）の設置

流動的な畜産情勢に対処するため、県および市町村公共団体、学識経験者、畜産関係者等の構成からなる畜産事業調整協議会を設置し、地域における畜産環境保全対策、畜産物需給動向調整、広域的厩堆肥の利用、公共放牧場運営等について協議調整する。

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事

さく井工事 設計・施工
ポンプ工事
水処理工事

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地
電話 (0222) (93)2461



NFP

純生卵

「生産から販売まで」

(株)フラワー食品仙台営業所

TEL(0222)(92)6371

中新田GPセンター

TEL(022296)(3)3714

鶏卵の生産調整の強化について

宮城県畜産課

最近における養鶏事情は鶏卵の消費が停滞していることから需要は過剰生産基調で推移しており鶏卵価格も低迷状態にあるため需要に見合った計画的な生産を行うことの必要性が益々強まっている。本県においても株卵鶏の飼養戸数は年々著しい減少を続けているが、羽数は千羽未満の飼養規模を中心に約3割程度減少しているものの商系の企業的養鶏や関東周辺からの大型転入養鶏の進出が目立って49年2月現在の飼養羽数は前年対比107%の270万羽に増加しており、鶏卵生産数も108%に伸びている。このような需給動向から本年度国の方針にもとづいて鶏卵の生産調整対策を強化することになったが、そのあらまは次のとおりである。

1. 市町村鶏卵需給調査協議会及び地区鶏卵需給調整協議会の設置等

家畜保健衛生所管轄区域を単位として各関係者を構成員として地区鶏卵需給調整協議会を設置することとする。

ただし、1市町村内に成鶏を3千羽以上の飼養者が概ね5戸以上又は1千羽以上の飼養者が10戸以上ある場合は地区協議会にかえて市町村協議会を設置することとしている。市町村又は地区協議会は鶏卵の生産調整に関する情報の周知徹底と生産調整を進めるため随時協議するとともに1千羽以上の成鶏飼養者の羽数を確認し台帳を作成するが、この羽数確認は6ヶ月毎年2回行いその結果を県需給調整協議会に報告する。

2. 飼養羽数の抑制

- 1) 成鶏めす3千羽以上を飼養する生産者は49年4月現在における羽数以上に増羽しないこととする。(増羽の凍結)
- 2) 新規に3千羽以上の養鶏を始めるとき及び3千羽未満の飼養者が3千羽以上に増羽するときは市町村協議会又は地区協議会で事前に協議する。

- 3) 上記により協議した協議会は県協議会と協議のうえ、県内において成鶏めす羽数が当初の確認羽数から1割以上減少している場合に限りその減少羽数の $\frac{1}{2}$ の範囲内で増羽を認めることとする。ただし、市町村の区域をこえて移転する場合はその羽数が移転前の羽数であるときはこの調整羽数の限度は適用しないこととしている。
- 4) 農構事業、畜産団地造成事業等の補助事業及び農林公庫資金、農業近代化資金及び畜産経営特別資金等の制度融資にあたっては慎重に取り扱うとともに、原則として生産調整に協力しないものや、卵価安定基金に加入していない者には、その対象としない。
- 5) 商社、飼料製造業者等については、今後の増羽計画を取りやめるよう国、県が強力な行政指導を講ずるとともに、これらの系列による増羽計画を事前に察知した場合には、全国、県、地区又は市町村段階の需給調整協議会は密接な連絡をとり各段階において増羽をやめるよう適切な措置をとることとしている。
- 6) ひなの供給業者についても協力を求めるとともにふ化場の増設、新設に当たっては生産調整との関連において指導し、又需給調整協議会に参加を求める。以上が今回の生産調整の内容であるが、養鶏経営安定の前提となる需給調整であり広く生産者の認識と協調を得なければ十分な効果が期待されないの関係者の特段の協力をお願いしたい。(肉畜係)

住所変更

宮城県獣医師会は仙台市錦町一丁目6～25、
(宮酪会館内) TEL 23～8026

飼い上手 育て上手は……

みのたに……で

動物薬品・獣医器具総代理店

K. K 美濃谷

本 店 山形市蔵王成沢
TEL 山形 (0236) (88) 3121
仙台営業所 仙台市山田字羽黒堂 5～216
TEL 仙台 (0222) (45) 4306
鶴岡店 鶴岡市本町一丁目8-3
TEL 鶴岡 (0235) (22) 1428

こくておいしい大型びん……

森永
ハイクラウン牛乳

宮酪乳業株式会社

仙台市一番町4番31号 TEL(代) 23-9101

畜産経営安定のため再び 低利資金が利用できます

〈第三次畜産経営特別資金制度〉

宮城県畜産課

配合飼料の価格は、前3回の値上げに引き続き去る2月から又々トン当り10,500円程度の値上げがみられました。

今回の値上げの主な原因については、次の三点があげられます。

1. シカゴ穀物相場の直接原料の高騰に加えて為替レートの変動をきたしたことです。
2. 石油燃料等世界市況の悪化に伴って船賃が従来の3倍程度に高騰したことです。
3. 飼料用紙袋、トラック運賃、金利等諸経費の値上りをきたしたことです。

5月に入ってから為替相場がやや着着きをみせてきたため若干の値下げ(トン当り820円)がみられましたが、過去1年間で4回も値上りしたことはきわめて異例なこと、畜産経営に大きな影響を及ぼしている現況です。

これに対応するため、第三次の畜産経営特別資金融通助成事業が実施されることになりました。

今回は、2月から7月までの6ヶ月間における飼料値上げ分を対象として別表に示す畜種別貸付基準額にもとづき貸付されることとなりますが、前回の第二次分と比較して1頭羽当りの貸付額がかなり上回っております。

〈融資制度のあらまし〉

1 貸付けを受けることのできる者

家畜、家きんを飼養する個人および農業者等が過半数をしめる組織体等とします。但し前回の第二次分と異なり採卵鶏については鶏卵の消費がもはや頭ウチで世界有数のレベルに達している反面、生産は必然伸びてきており、その結果鶏卵価格が低迷を続けている背景があつて

ます。

〔別表〕 畜産別貸付基準額 (49特別資金)

畜産別	単位	貸付基準額	摘要
採卵鶏	100羽	19,900円	
育すう	100羽	11,900	餌付前の初生びなを除く
ブロイラー	100羽	15,300	
豚	1頭	2,500	哺乳中の子豚を除く
乳用牛	1頭	7,300	
肉用牛	1頭	8,000	
うずら	100羽	8,800	初生びなを除く

〔例〕 ブロイラー5,000羽飼養している場合
15,300円×50=765,000円(借受対象額)
二種類以上の家畜を飼養している場合はそれぞれ合計額が対象額となる。

国は卵の需給体制を推進していることなどから鶏卵の生産調整に協力した農家に限って貸付されることとなりました。

2 融資機関

農協、信連、中金、七十七銀行、徳陽相互銀行、振興相互銀行

3 貸付基準額

貸付額は、次の基準額に飼養する鶏羽数を東じて得た額の範囲内で前回同様3万円以上600万円以下としてい

4 貸付条件

利率年4%以内、据置6ヶ月以上、償還期間2年以内とし、貸付された日から一年半までの間に元金の2分の1以上に相当する額を償還することになっています。

牧場用柵には
強く美しくスマートな
東芝製鋼牧柵を!

製造元 東伸製鋼(株)仙台営業所
 仙台市一番町二丁目7-5 TEL077053
 販売元 塚本商事機械(株)東北出張所
 仙台市花京院二丁目1 TEL014581
 代理店 本山振興株式会社
 仙台市昭和町6番10号 TEL346221

フランス生れのソフトヨーグルト!
雪印ヨーグル

 雪印生乳

雪印乳業株式会社
東北事業部 仙台支店
仙台工場

この資金に対する利子補給の基準となる金利は9%であることを前提として5%相当分を国(2/3)と県(1/3)で融資機関に対し補給することとしています。(県費補給額の増額については、目下検討中です。)

5 借入申込みおよび貸付け

借入申込みは、昭和49年7月31日までとし、貸付けは昭和49年8月31日までで行うこととしております。

なお、借入申込み時には市町村長の家畜飼養頭羽数の証明と前に述べた採卵飼養の場合の生産調整に協力している旨のチェック資料(要綱で近く正式通達予定)

6 特別資金の使途

本資金は必ずしも配合飼料の購入に限定されておられませんので、極力飼料・家畜・機械器具等の畜産経営に必要な経費に活用して下さい。

「詳細については最寄りの家畜保健衛生所にお問い合わせ願います。」



和牛子牛価格の動きを見る

宮城県畜産農協連

現今の畜産は重大な危機に直面して居ることは関係者の衆知するところであるが、石油危機以来、日本の経済状態は狂乱的であり、明日のことも予測は難しいとされ

ている最中、今や畜産危機と騒がれ、社会的問題になっております。

ご多聞にもれず、和牛の子牛相場と枝肉価格も急騰、急落と、めまぐるしく変動し、飼料にあっても、再度に亘る値上げがあつて、生産、肥育農家並びに関係者共々、苦境に立っておる現状であります。

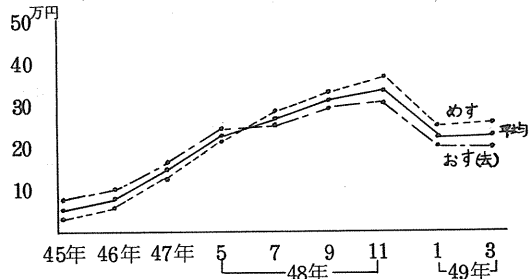
一昨年来、牛肉消費の増大に鑑み、和牛生産振興施策が講じられ、漸くして、種付数頭は増加し、産子の増加と共に増殖意欲は昂揚して来たところに輸入肉の関連等より、牛価の急落が生じたが、その後の子牛相場について若干、分析してみましたので紹介致します。

「第1表」では徐々に価格が上昇し、昨年の11月が最高で平均価格35万円近くにもなり、最高単価で890,500円(牝)という未曾有の価格が出現したが、11月下旬より一転して急落し、本年1月市場で平均単価225,000円に一举に12~13万円位下落しました。然し、3月市場ではやや、上向きの方向を示し、「第5表」にもある通り、横這、あるいは上向きの方向にて落ち着きをとりもどしつつあります。(「第2表」と「第4表」参照)又、昨年の7月市場以降、牝(去)より牝牛が高くなり、需要の関係と思料されます。「第3表」では過去3ヶ年に於ける価格単価は高騰の一途を辿っており、本年3月で鈍化するも着実に上向いている数値を示しております。以上、これらの情勢から見ると、物価波乱が一段落すれば、牛肉に対する需要も再び増加に転ずるものと思ひ、従つて子牛相場も物価上昇にスライドし上昇するものと考えます。

(業務課)

「表1表」

宮城県市場価格推移図表 (畜連開設)



ARワクチン

(豚ボルデテラ感染症予防液)

北研の豚用製剤

新発売

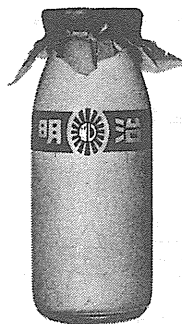
販売・山形市城西町2丁目3-2

北里薬品産業株式会社

文献謹呈

東北出張所

TEL山形(0236)(24)0111



いつもフレッシュ!!

明治牛乳

明治乳業

「第2表」

最近に於ける子牛市場、成績表
(昭和49年3月~4月開設分)

市場名	牝				牡(去)				合計		開設
	取引頭数	最 高 格	最 低 格	平均 格	取引頭数	最 高 格	最 低 格	平均 格	取引頭数	平均 格	
小牛田	132	873,000	170,000	238,712	148	350,300	125,000	220,662	280	220,171	3/10
亘理	11	278,000	180,500	221,054	24	230,000	143,000	186,416	35	197,802	3/16
佐沼	98	330,000	105,500	239,810	122	310,000	105,000	202,000	220	219,677	3/14
築館	96	349,000	180,000	256,822	114	276,000	110,000	195,504	210	223,535	3/16
小野田	33	301,000	198,000	256,515	25	258,000	153,000	219,500	58	233,663	3/22
宮崎	69	375,000	110,000	255,352	58	301,000	122,000	208,791	125	233,696	3/23
川渡	93	365,000	120,000	259,215	110	355,000	120,000	247,782	203	252,968	4/18
その他	53	305,000	153,500		70	340,000	152,000		123		
合計	585	375,500	105,500	244,165	671	355,000	105,000	208,707	1,256	225,274	

「第3表」

子牛市場実績、前年同期に於ける対比表
(3月市場)

年度別	牝		牡(去)		合計	
	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格
前年対比						
46年3月	569頭	87,349円	539頭	90,490円	1,108頭	88,877円
対比	100%	100%	100%	100%	100%	100%
47年3月	473頭	105,618円	519頭	109,445円	992頭	107,206円
対比	83.1%	120.9%	96.3%	120.9%	85.9%	120.6%
48年3月	464頭	216,431円	469頭	216,853円	933頭	216,118円
対比	98.1%	204.9%	90.3%	198.1%	94.1%	201.6%
49年3月	585頭	244,165円	671頭	208,707円	1,256頭	225,150円
対比	126.1%	112.8%	143.1%	96.2%	124.6%	104.1%

「第4表」

昭和48年度内の子牛市場価格推移表

	牝		牡(去)		合計		備考
	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	
48年5月	97	244,783	101	229,404	198	227,138	4市場
対比		100%			100%		
7月	309	258,582	362	256,141	671	256,340	12市場
対比		111.6%				112.9%	
9月	132	307,187	127	295,311	259	301,364	4市場
対比		118.7%		115.2%		117.6%	
11月	441	375,693	551	307,627	992	337,675	12市場
対比		122.3%		104.2%		112.1%	
49年1月	165	232,070	191	219,028	356	225,071	4市場
対比		61.7%		71.1%		66.6%	
3月	585	244,165	671	208,707	1,256	225,150	12市場
対比		105.2%		95.2%		100.1%	
合計	1,729		2,003		3,732		

「第5表」

子牛市場価格推移表

(社団法人中央畜産会 昭49.3.20調)

	48年 4月	5	6	7	8	9	10	11	12	49年 1	2
めす	240,068	248,268	268,571	305,875	345,182	445,158	408,370	375,229	292,464	205,173	307,581
おす	244,642	245,312	257,701	270,281	299,689	330,262	357,570	366,724	232,117	228,994	222,873
めき	262,019	248,600	266,466	304,161	330,660	404,066	397,496	333,878	287,000	263,176	267,664
平均	251,107	248,008	265,989	301,161	335,975	412,836	402,064	343,381	287,741	276,785	285,167

和牛 第25巻第1号による

酪農経営に画期的な新鋭機登場

ノボノエーサー
稲わら飼料調製機 *Asser*

株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

総合養豚事業にとりくむ
サイボクグループ

★ (株)サイボク

東北牧場

取締役社長 笹崎龍雄

取締役場長 大角宏一

宮城県栗原郡高清水町影の沢TEL(高清水)172

乳用牛, 肉用牛経営安定のため 自給飼料の増産に努めましょう

〈牧草の3割増産運動〉

宮城県畜産課

…はじめに…

最近における畜産経営は、地価の高騰や出稼等による労力不足さらには「畜産危機」と呼ばれる要因となった再三にわたる配合飼料価格の値上りと畜産物価格の低迷などに加え特に大型畜産に伴う家畜ふん尿に起因する環境汚染の問題等きわめてきびしい現実に直面しております。

以上の状況下において乳用牛、肉用牛などの大家畜の伸び率は停滞気味に推移(全国的傾向)しているため、牛乳乳製品や牛肉の需要はかなりの不足が見込まれます。

…最近における飼料需給事情…

飼料の需要もこれらを反映して伸び率が鈍化傾向にあるとみるむきもありますが、濃厚飼料に対する依存度が高いこと、それに最近では肉用牛飼養における肥育経営の規模拡大により濃厚飼料の需要増をきたしていることなどの事情から配合飼料の需要は本県において昭和47年度の84.7万トンが昭和48年42万トンの実績を示し、昭和49年には43万トンの大巾需要が予測されております。

国内飼料資源に乏しい我が国にとっては飼料原料の大半を外国からの輸入に依存しておりその輸入量は国内における米の生産を凌ぐ約1,300万トンに及んでおります。

〈草地飼料関係補助事業の概要〉

事業名	補助条件	補助率
団体営草地開発事業 (農業公社牧場設置事業を含む)	1団地1ha以上、1地区10ha以上 (但し特定地区については0.5ha以上5ha以上) 市町村農協及び5人以上の組織体	基本施設(草地雑用水、道路) 65% 利用施設(隔障物、電気、飼料庫、保護施設) 60% 機械施設(草地管理用機械) 50%
飼料基盤整備事業	1団地0.5ha以上、1地区10ha以上 市町村農協又は2人以上の農業者から委託又は申請のあった組織体	草地飼料畑の造成、用排水、農牧道、牧柵、雑用水施設等 65%
飼料作物生産振興対策事業	前年度に作物栽培調査区域の指定を受けている地区で作付面積が5ha以上のもの	前年作付対比増加分について10a当り 永年作7,500円、夏作6,500円 冬作5,500円の奨励金
稲作転換促進事業	稲転を行う農業者から農作業等の委託を受けた農協農業生産法人又はその他の団体	飼料作物の栽培、収穫、調整、利用に必要な機械施設、稲転に必要なほ場整備(排水、かんがい、整地、土じよう改良等) 1/2
粗飼料流通モデル促進事業	酪農近代化計画又は肉振計画の樹立市町村内にあって乾草、サイレーンの場合既存草地30ha以上を有するもの	草地等管理用機械(収穫調整用機械、乾燥機) 1/2
飼料作物生産利用合理化事業	酪農近代化市町村の区域内で飼料作付面積40ha以上うち増加作付面積1/2以上	乾燥施設、貯蔵施設、収穫調整用機械 1/2
牛の小団地改良事業	1団地0.2ha以上1地区2ha以上市街化区域以外の区域において事業主体(農協生産法人等)が自らの用に供するか又は牛を飼養する5人以上の農業者	機械借上料、家畜借上料、種子代、肥料代人夫賃等の造成費(地全協補助) 1/2

飼料

みのり

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー用配合飼料

肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号
TEL 石巻 02252(5)4171~4

畜産の薬品・器械

何でも揃ふ専門店

仙台市上杉三丁目3-8
東北獣医薬品株式会社
TEL (25) 7338

支店 登米郡迫町佐沼下田中
TEL 迫(2)2278

支店 山形市小白川町4丁目
TEL 山形(3)9909

ちなみに濃厚飼料を国内産と輸入ものに分けてみすと国内産が横ばいで推移しているのに対して輸入ものは大巾に増え35年度の34%に対し47年度は63%に達し飼料需給量に占める濃厚飼料の割合は35年の54%から68%へと高まってきていることが注目されます。

…自給飼料対策のあらまし…

このような飼料需給情勢をふまえ、県では乳用牛、肉用牛経営安定のため概ね別表に示す施策を講じてきております。

…牧草3割増産運動の展開…

これらの対策を講じて造成した草地飼料畑は善良な管理のもとに最も効率的に利用されなければなりません。

現在本県における草地面積は8,750ヘクタールを有しておりますが、一般に単位面積当り生産量はヘクタール当り20~35トン程度と低く、酪農、肉畜経営の飼料自給率を減殺している格好になっております。

然し経営農家の一部には10アール当り1万キロ以上の高位生産をあげている実績もあり、特に草地コンクール日本一を獲得した優良事例もみられますので、牧草増産は上手な肥培管理により必ず実現できるものです。

県内の全草地についてヘクタール当り10トン(3割程度)の増産をした場合を想定しますと、その期待効果は次のとおりになります。即ち

$$\begin{aligned} & \text{ヘクタール当り10トン} \times 8,750 \text{ヘクタール} = 87,500 \text{トン} \\ & 87,500 \text{トン} \times \text{養分総量(TDN)} 12\% = 10,500 \text{トン} \\ & \text{TDNトン当り金額換算10万円} \times 10,500 \text{トン} = 10億5千万円 \end{aligned}$$

年間に実に10億円以上の飼料代が節約でき飼料自給度の向上に役立つこととなりますので、造成草地については是非牧草の3割増産を目標とした施肥合理化の工夫をされると共にこの運動が相互に呼びかけられて展開していくことを念願する次第です。

…3割増産をはかるために…

牧草増産の対策としては、地形や地質、土じょう、気候など自然的条件はもとより刈取り方法などによっても左右されるものですが、施肥の合理化が最も重要な要件となります。

1,000キロ増産するために必要な、チッソ、リンサン、カリ等の化学的施用量については大方の参考図書に掲載

されていますのでここでは省略いたしますが、現在大型の集団的畜産経営で苦慮している家畜ふん尿等は可能な限り草地に還元する方法を執行するようお奨めいたします。特に大型草地にあってはこのような機能を果たすことにより経営面がプラスされ相互共存の形で推進されるものと思われます。

これまでの草地管理は余りにも化学肥料にのみ頼り過ぎたさらいがあり、したがって年々肥料代の支出増に加え地力低下の現象すらみられますので、大型畜産経営体と家畜ふん尿取扱いの契約とか、厩肥利用促進事業等の活用とかにより、尿ストッカー、バキュームカー、マニヤスプレッター、尿ポンプ等所要施設を導入のうえ草地の肥沃化をはかるよう努力されることを切望して止みませぬ。

なお牧草増産に関する技術や創意など詳細については最寄りの農業改良普及所にご相談してください。

(草地飼料係)

肥育家畜の事故発生状況について

宮城県農業共済連

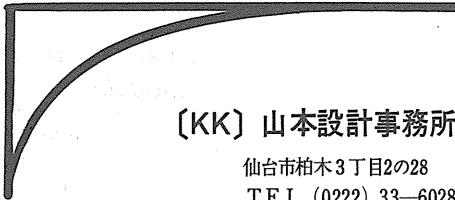
本県の肥育事業は年々盛んとなるのに伴い事故発生も急激に増加し、これによる農家の経済的損失は増大しつつあります。そこで昭和48年度にみられた共済加入肥育家畜の事故発生概況をとりまとめたので、今後の事故防止の参考に供したいと存じます。

1. 県内の事故発生状況

昭和48年度共済加入家畜の死亡廃用頭数は、表1のとおり前年度対比27.5%増の2,037頭でありましたが、なかでも肥育を目的とした肉用牛の事故は1,168頭で、前年度対比37.1%の増加でありました。

この肉用牛の事故のうち、近年異常に増加している乳用雄子牛は約半数の55.3%も占めており今後の肥育事業を推進する上での重大研究課題だと思われます。

畜産施設設計コンサルタント



(KK) 山本設計事務所

仙台市柏木3丁目2の28
TEL (0222) 33-6028

今日の活力! 明日の健康!

全酪牛乳



全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

(表1)

死 廃 事 故 頭 数

	乳牛	肉用牛	馬	種豚	計	前年 対比
昭和47 年 度	803	1,168	30	36	2,037	127.5%
昭和47 年 度	711	851	33	3	1,598	100.0

(表2)

支 払 共 済 金

	死 廃 事 故 支 払 共 済 金	病 傷 事 故 支 払 共 済 金	計	前年 対比
昭和48 年 度	162,836	132,905	295,741	141.5%
昭和47 年 度	93,028	115,959	208,987	100.0

また支払共済金は、表2のとおり前年対比41.5%増の総額では、2億9,574万円でありましたが、これは事故家畜1頭当たり平均評価額からすれば35%程度の補償にしかならず、残りの65%は畜産農家の実損となっておる現況からして、今後更に高額加入により補償割合を引上げ、事故に際しての農家の損失を少なくするよう加入の推進を図る必要があります。

2. 肥育家畜の事故

近年多発している疾病で顕著なものに、肺炎、気管支炎が意外に多く、また従来ほとんど発生がみられなかった第四胃炎、第四胃変位、肝炎、肝濃瘍、腎炎、尿石症等があります。

また、これらの疾病は急迫な事故が多く発病から転帰までの日数が非常に短かく、このため表3のとおり乳牛の斃死事故割合は28.9%なのに対し、肉用牛は、54.7%と斃死割合が高くなっており、このため肉皮残存物の高度利用も出来ず、みすみす損害を多くしていることから、疾病の早期発見、早期治療に努める必要があります。

(表3)

	乳牛	肉用牛	馬	種豚	計	割合
斃 死 頭 数	231	639	13	17	900	44.2
廢 用 頭 数	572	529	17	19	1,137	55.8
計	803	1,168	30	36	2,037	100.0

3. 事故発生の要因

(1) 飼料給与

濃厚飼料の多給、給水不足、単味飼料給与割合の増大等がありますが、なんといっても牛の生理を無視した粗飼料の給与不足が最大の事故発生原因であり、このため胃腸疾患から二次的に、肝英、肝濃瘍、尿石症等の急迫な不治の疾病となり、斃死事故につながっているものと考えられます。

(2) 飼育規模

最近の傾向として、20頭～30頭以上の追込み式牛舎での事故が目立って多く、このような多頭化が進むにしたがって、個体の観察が不十分となり感冒様疾患が発生した場合等集団的な発生となる傾向にあり、このため特に導入家畜は、導入後2～3週間は別厩いで観察する等の必要があります。

(3) 環境の不備

多頭化に伴いこの畜産農家でも敷料並びにふん尿処理の不始末等非衛生的な不潔牛舎となりがちであり、特に昨年のような異常天候による早ばつ、酷暑等が関係し、各種疾病発生の誘因ともなっていることから、常に畜舎の環境を整備するとともに、徹底した計画的な畜舎内外の消毒を励行する必要があります。

(4) 素牛の資質

素牛不足による入手難のため、素牛の質的選択がなされず、いたずらに頭数確保が先行したことも事故発生の要因となっています。

昭和49年度催しもののご案内

催しの名称	主 催	と き	と ころ	内 容
春期高等登録 体 格 審 査	日本ホル協 宮城県支部	5月27日 ～ 6月6日	県内巡回	審査委員今井達郎氏、該当牛は最寄の審査場にて受験
肉牛求評会	経 済 連	6月上旬	黒川家畜場	上場予定150頭、第2回は9月上旬
種豚オークション	〃	7月27日	〃	〃 200頭、次回は10月27日、1月27日
日本畜産学会 東北支部大会	東北支部	8月21日 ～ 23日	宮城県農業 センター	8月23日は大郷牧場、葉菜山ろく現地視察
第14回仙台牛 共 進 会	畜 産 会	10月14日 ～ 16日	仙 台 市	第1部仙台牛、第2部牛枝肉、第3部肉用種牛

人の動き

新	旧	氏名
宮城県		(49. 4. 1付)
農政部畜産課長	畜産試験場長兼草地飼料部長	春日本 博
畜産試験場長	大河原家畜保健衛生所長	松久 渡
畜産課技術副参事兼技術補佐	迫 //	鹿又 久 雄
大河原家畜保健衛生所長	畜産課技術補佐	早川 川 薫
迫 //	畜産課技術主幹兼肉畜係長	清水 水 潔
総務部職員厚生課長補佐	畜産課長補佐	大浦 浦 稔
岩出山牧場長	白石牧場長兼事務長	佐々木 々 明
白石牧場長兼事務長	畜産課技術主査	田口 口 栄
畜産試験場主任研究員	迫家畜保健衛生所技術主査	三浦 輝 夫
農業普及課技術主幹	畜産試験場家畜第一部乳牛科長	大沼 沼 保
畜産課肉畜係長	仙台家畜保健衛生所指導課長	星 星 二
仙台家畜保健衛生所指導課長	畜産課技術主査	日下 下 光
兼補岩出山牧場事務長	畜産試験場総務課長	政義 義 児
農政課技術主査	畜産課	長谷川 川 謙
畜産課 //	迫家畜保健衛生所技術主査	大立 立 二
// //	大河原家畜保健衛生所	佐竹 竹 二 郎
大河原家畜保健衛生所技術主査	畜産課技術主査	伊藤 藤 勝
大河原家畜保健衛生所技術主査	仙台家畜保健衛生所技術主査	斎藤 藤 敏
仙台 //	大河原 //	佐々木 々 良
// //	古川 //	根元 元 一
// //	// //	伊藤 藤 三 郎
仙台家畜保健衛生所技術主査	畜産試験場研究員	伊藤 藤 裕 一
古川 //	仙台家畜保健衛生所技術主査	佐久間 間 敏 彦
// //	畜産課	早坂 坂 洋 嗣
迫 //	築館家畜保健衛生所技術主査	莊 司 信 嘉
石巻 //	古川 //	古川 川 祐 五
白石牧場技術主査	畜産試験場研究員	村上 上 盛 一
衛生部公衆衛生課	畜産課	白井 井 幸 一
仙台南県税事務所	仙台家畜保健衛生所	長 栄 光 康
畜産課 //	白石牧場	広 瀬 康 夫
// //	仙台家畜保健衛生所	浅野 野 敏 子
古川家畜保健衛生所	石巻 //	佐々木 々 昭 一
迫 //	畜産試験場	大橋 橋 義 信
白石牧場	//	大畠 畠 中 勝
兼務岩出山牧場	//	佐々木 々 あい 子
// //		佐久間 間 隆 志
(新採)畜産課		氏家 家 清 明
(//)築館家畜保健衛生所		石川 川 勇 志
(//)迫 //		伊藤 藤 秀 博
(//)石巻 //		佐々木 々 西 健 夫
(//)畜産試験場		中 工 藤 久 夫
(//) //		南 条 美 栄 三 郎
畜産試験場草地飼料部長	肥飼料検査所長	渥 美 順 治
畜産課技術補佐(草地開発担当)	栗駒ダム管理事務所長	菅 原 林 夫
畜産課長補佐	県民会館業務課長	小 健 拓 夫
畜産試験場家畜第一部乳牛科長	中新田農業改良普及所技術主査	佐久間 間 健 一 郎
畜産課主査	商工労働部商工振興課	石 田 俊 三
(依願退職)	農政部技術参事兼畜産課長	(49. 4. 1付)
(//)	畜産課技術副参事	渡 辺 知 治
農協中央会		大 場 光 昭
企画農政部長	監査部長	日 下 勘 助
// 次長	農政課長	阿 部 和 夫
大河原支所長	営農団地推進課長	
石巻支所次長	営農団地推進課補佐	